

ESS-AHD5000S 取扱説明書

DOME DAY&NIGHT CAMERA SYSTEM



**F=2.7~13.5mm バリフォーカルレンズ内蔵
ドーム型 5メガピクセルアナログマルチカメラ
DC12V/電源重畳式**

- ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。
- この取扱説明書は大切に保管してください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは禁じられています。
- 本書の内容に関しては、将来予告なしに変更することがあります。

■安全上のご注意

ご利用の前に、この『安全上のご注意』をよくお読みの上、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、製品を正しく使用する方への危害や損害を未然に防止するためのものです。安全に関する重大な内容なので、必ずお守りください。

■表示について

この取扱説明書及び商品は、本機を安全に正しくお使い頂くためにいろいろな表示を使用しています。その表示と意味は次のようになっています。

 警告	取扱いを誤った場合、使用者が死亡、又は重傷を負う可能性が想定され、絶対に行ってはいけないことが書いてあります。
 注意	取扱いを誤った場合、人が損害を負う危険が想定される内容及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示について

	「気をつけるべきこと」を意味しています。 この記号の中や近くが表示は、具体的な注意内容です。
	「してはいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くが表示は、具体的な注意内容です。
	「しなければいけないこと」を意味しています。 この記号の中や近くが表示は、具体的な注意内容です。

⚠ 警 告

	・本体を分解、または改造しないでください。火事、感電の原因となります。 修理や点検は販売店にご連絡ください。
	・異物を入れないでください。水や金属が内部に入ると火災や感電の原因となります。 ただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。 ・熱器具や直射日光などに当たる場所等に近づけないでください。 キャビネットが変形したり、内部が高温になり、火事の原因になります。 ・可燃性雰囲気の中で使用しないでください。爆発し、けがの原因になります。 ・塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しないでください。 取付部が劣化して、落下などの事故の原因になります。 ・この機器を使用できるのは日本国内のみです。
	・設置は必ず販売店にご依頼ください。設置には技術と経験が必要です。 火災・感電、けが、器物破損の原因となります。 ・煙が出ている、変な音や臭いがするなど、故障状態のまま使用すると、火災、感電、落下によるけがの原因になります。放置せずにただちに電源を切り、販売店にご連絡ください。 ・ねじや固定機構はしっかりと締めつけてください。 締め付けが緩むと、落下などでけがの原因になります。 ・総重量に耐える場所に取り付けてください。 取り付け場所の強度が不十分なとき、落下などでけがの原因になります。 十分な強度に補強してから取り付けてください。 ・定期的に点検してください。金属やねじが錆びると、落下などでけがの原因になります。点検は販売店にご連絡ください。
	・雷が鳴り始めたら、電源プラグには触れないでください。感電の原因になります。
 	・各機器の接続は、電源を切って行ってください。 感電・火災の原因になります。 ・持ち運びやお手入れの際は、電源やケーブル類をはずして行ってください。 落下、転倒などでけがの原因になります。 ・長時間この機器をご使用にならない時は、安全の為に必ず接続されている電源のスイッチを切ってください。火災の原因となることがあります。

もくじ

項目	ページ
はじめに	4
使用上のご注意	4
各部の名称と機能／カバー・ベースの脱着方法	5
取付・調整方法	7
接続	8
各種機能の設定	9
メニュー構成図 1	9
メニュー構成図 2	10
機能設定方法	11
映像出力設定(切り換え)方法	11
機能設定項目	12
アイリス・フォーカス調整・露光	12
逆光補正・デイ&ナイト	13
ホワイトバランス	14
デジタルノイズ除去・イメージ	15
モーション・システム	17
KEY MODE・終了	19
仕様	20
保守・点検	21
外形寸法図	22
保証・アフターサービス	23

はじめに

このたびは、お買い上げいただきありがとうございます。

本製品は、高画質、高感度を低価格で実現させ、既設の同軸ケーブル使用時でも長距離伝送を可能にした多機能・高性能なメガピクセルカメラです。

本製品の特長は以下のとおりです。

- (1) 1/2.8 型 高解像度 500 万画素 CMOS センサモジュール搭載。
- (2) 本製品は、アナログ HD(AHD/TVI)、CVBS(NTSC/PAL)の映像を出力できます。
DVR のご使用は、いずれかのアナログ HD(AHD2.0/TVI2.0)、または CVBS の映像信号に対応の機種を選択してご利用ください。
- (3) 電源重畳(ワンケーブル)・DC12V どちらでも接続可能なコンパチブルタイプ。
- (4) F=2.7-13.5mm (F1.3)のバリフォーカルレンズを搭載
- (5) デジタル処理により、明暗の激しい環境でも適正な映像を出力する D-WDR 機能を搭載。
- (6) 昼は高品質なカラー映像、夜は鮮明な白黒映像で表示するデナイト機能を搭載。
- (7) 3 次元のデジタルノイズリダクションを搭載、ノイズを軽減した映像が得られます。

使用上のご注意

<使用・保管場所>

使用の有無にかかわらず、高輝度な投光器や太陽等の光が CMOS センサに照射しないようにしてください。また、次のような場所での使用や保管は避けてください。

- 極端に暑い所や寒い所
- 湿気やほこりの多い所
- 雨や水のあたる所(屋内設置用カメラの場合)
- 激しく振動する所
- 強力な電波が発生する環境、または予測される環境では映像に縞ノイズが発生する場合があります。

<お手入れ>

お手入れを行う場合は、カメラの電源を切り、その他の監視システムに影響がない状態で行ってください。

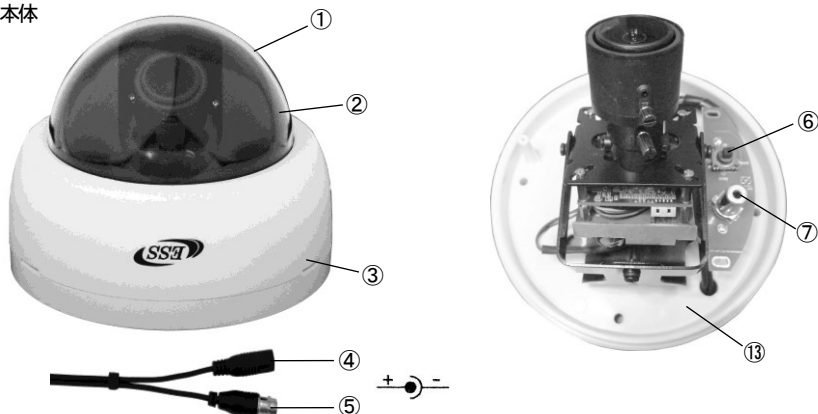
- 本体の汚れは、乾いたやわらかい布で拭き取ってください。ひどい汚れは、中性洗剤溶液を少し含ませた布で拭き取った後、からぶきしてください。
- カメラ本体の表面に影響を与えることがありますので、アルコール、ベンジン、シンナーなど揮発性の高い液体の使用は避けてください。
- 撮像面の表面に触れないでください。
ほこりが付着している場合は、レンズクリーニングペーパーを使いセンサ表面に傷が付かないよう注意しながら拭きとってください。

<その他>

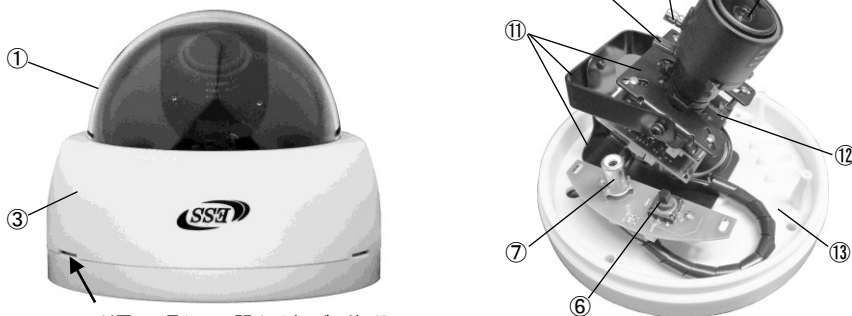
- 撮像素子の特性で画面上に白点が現れることがありますが、故障ではありません。
また、電子感度UP機能(センスアップ)使用時は顕著に白点が発生しますが、異常ではありません。
- 3D ノイズリダクションを強くすると、被写体の動きによっては電氣的特性上、残像が発生しますが、故障ではありません。
- 光源によっては実際の色と多少色合いが異なることがありますが、故障ではありません。
- 万一、本機使用により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
- 故障、修理、電池消耗等起因するデータの消失による、損害および逸失利益等につきましては、当社では一切その責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

各部の名称と機能 /カバー・ベースの着脱方法

■カメラ本体



■カバー・ベースの着脱方法



付属の工具(ケース開け用)をミジに差し込み、
ベースカバーをベースから分離させます。

- ① **ドームカバー(透明)**
画像をより鮮明にする為にカメラの撮像範囲(垂直角度調整範囲含む)が透明になっております。
- ② **ドームカバー(黒色)**
透明カバーの下に黒色のカバーで本体を覆っています。
※透明/黒色のドームカバーセットの窓が、レンズ位置にあっていない状態でベースカバーを左右に
回すと、レンズガラス面にキズが付く恐れがあります。
- ③ **ベースカバー**
ドームカバーとベースを固定するカバーです。ベースカバーは工具でベースから外すことができます。
詳細は「取付・調整方法」の項を参照ください。
- ④ **電源入力端子(21φDC ジャック)**
DC12Vの電源入力端子です。
※プラグは芯側が+です。逆接にご注意ください。
- ⑤ **映像出力端子(電源重量接続時/DC12V 接続時)**
映像信号の出力端子です。(BNC 型) 電源重量としてご使用の場合は専用のコントローラーと接続します。
- ⑥ **機能設定用ボタン**

映像出力信号の切り替えや、各種機能の設定用のボタンです。

詳細は「機能設定方法および機能設定項目、映像出力(切り換え)方法」などの項を参照ください。

⑦ **モニター出力端子**

画角の調整など、カメラに近い場所で映像確認する際に使用するモニター接続用の端子です。

⑧ **パリアフォーカルレンズ**

画角、ピント調整機能付きレンズ $f=2.7\text{--}13.5\text{mm}$ (F1.3)です。広角～標準までの画角が手動で整可能です。

⑨ **フォーカス調整**

ロックピンを緩めてカメラのフォーカスを調整します。

⑩ **画角調整**

ロックピンを緩めてカメラの画角を調整します。

⑪ **調整アングル**

カメラを垂直・水平・回転方向に微調整するためのアングルです。

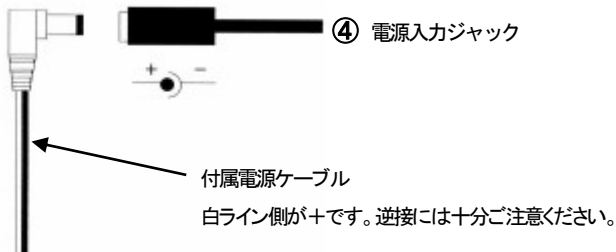
⑫ **カメラ本体基板**

CMOS 基板や周辺部品のマウントされたカメラ基板本体です。

⑬ **ベース**

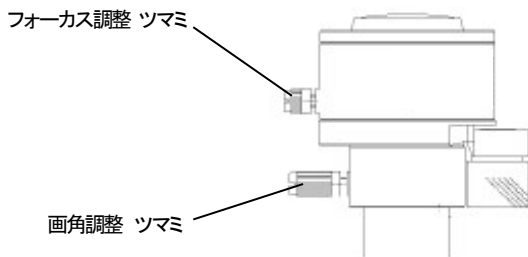
天井に4点の付属ビスで固定する為の取付用ベースです。

■付属電源ケーブル



取付・調整方法

- ①ベースとベースカバー境界部のミゾ(切り欠け)に、カバー開け工具を差し込みねじるようにして、ベースカバーを取り外します。
- ②電源/映像ケーブルの配線を行い、撮影したい方向に合わせて、付属のネジ・樹脂プラグを使ってベースを設置します。
- ③ベースと取付面がしっかりとネジで固定された事を確認し、カメラ電源を入れます。
- ④映像をモニタリングしながら、画角とピント調整を行います。
 - A:レンズの画角調整ツマミを左に回しながらゆるめてロックを解除します。
 - B:画角調整ツマミを左右に動かして画角を決定します。
『T』『TELE』方向に回すと画角が狭くなり、『W』『WIDE』方向に回すと画角は広がります。
焦点距離の範囲内で調整ができます。
 - C:レンズのフォーカス調整ツマミを左に回しながらゆるめてロックを解除します。
 - D:フォーカス調整ツマミを左右に動かしてピントを合わせます。
 - E:画角、ピント調整が完了したら、各ツマミを右方向に回してロックします。



- ⑤調整アングルを上下(垂直方向)左右(水平方向)回転方向に動かして、角度などを微調整します。
- ⑥映像を確認して問題がなければ、カバー部の保護フィルムをはがし、レンズ部に窓を合わせて取り付け作業完了です。

接続

本機は電源重畳配線(ワンケーブル)とDC12V のどちらの方式でも使用できます。



警告 :本機に電源ケーブルを接続時、電源ケーブルが短絡しないように気をつけてください。

電源重畳の接続

ワンケーブルユニット **TPV シリーズ** で必ずご使用ください。

それ以外の接続は故障の原因となりますのでおやめください。

電源重畳配線をする時はDC電源(DC12V)には電源を接続しないでください。故障の原因となります。



注意

同軸コネクタとケーブルが確実に接続されていることを確認してください。

同軸ケーブルの芯線と網線とは触れていないことを確認してください。

もし芯線と網線が触れていると電極がショートして故障しますのでご注意ください。

配線距離

3C-2V:最大 300m、5C-2V:最大 500m

DC電源の接続 ※電源重畳接続の場合は接続しないでください。

DC12V(±10%)でご利用ください。

ヒューズが必要な場合は、電源端子 10cm 以内(+端子側) にスローブロー型のヒューズを挿入してください。



注意

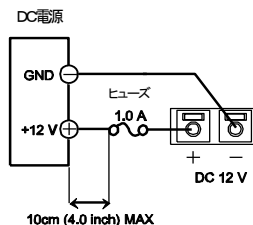
電源の極性に注意してください。

電源は本機 1 台につき 2.4W(DC12V 200mA)の消費電力の供給能力が必要です。

電源コードを選択・接続の際は、下記内容に注意してください。

①電源コードの許容電流

②電源コードのサイズや長さによるケーブル損失



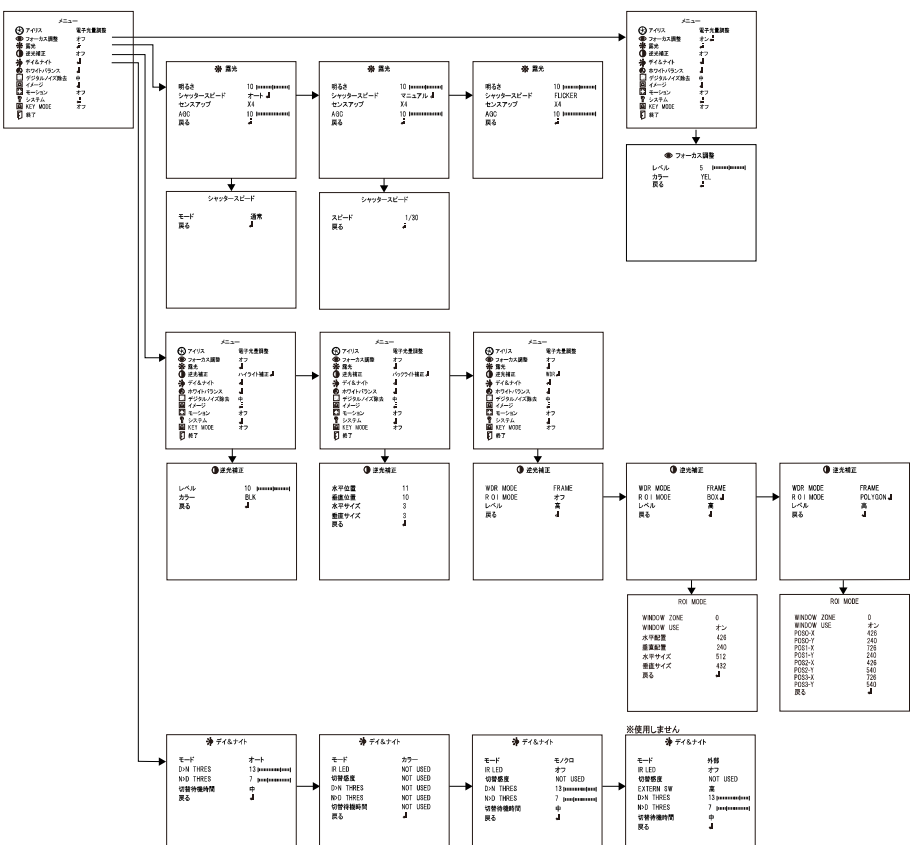
各種機能の設定

本機はOSD(オンスクリーン表示)機能を搭載し、モニター画面にてカメラの各機能を設定できます。
設定メニューの一覧は下記の通りです。

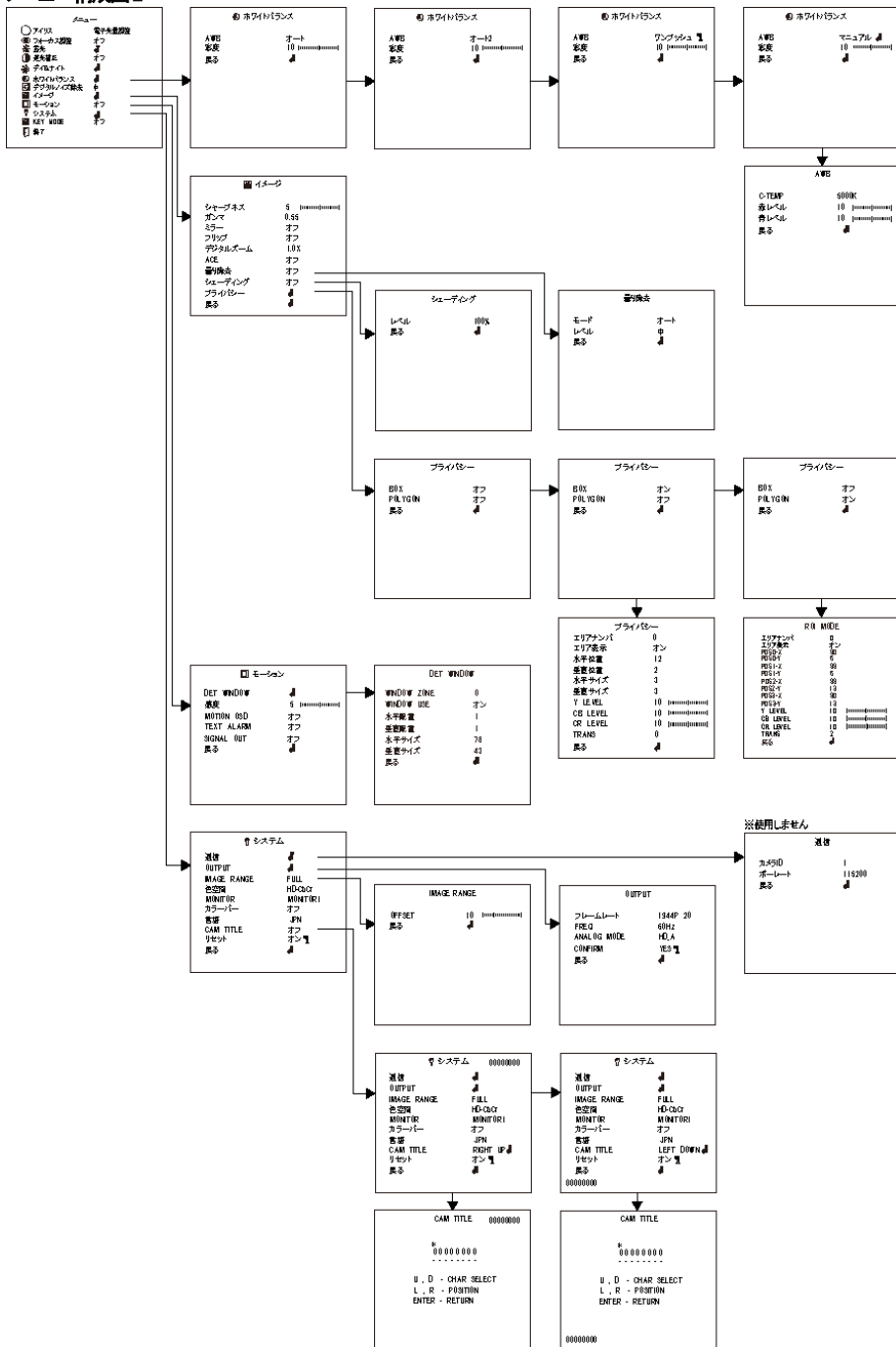
注) 以下の図は、言語メニューで日本語を選択した画面になります。

注)以下の図は、言語メニューで日本語を選択した画面になります。

メニュー構成図 1



メニュー構成図 2

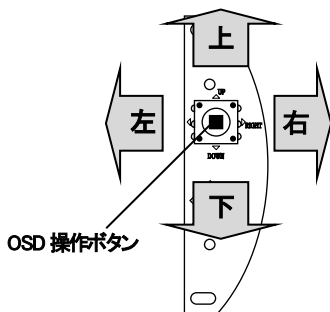


機能設定方法

本機は OSD 機能を備えており、映像信号や撮影場所の条件に合わせて各種機能を設定することができます。本体内部にある OSD 操作ボタンを押すとメニューが表示されます。

設定を変更するには次のように操作します。

1. OSD 操作ボタンを押します。
2. 下図のようなメインメニューが表示されます。
3. OSD 操作ボタンを上下に傾けることで、選択した項目が色付きの文字列になります。変更したい項目でボタンを左右に傾け設定内容を選択するか、エンター表示は OSD 操作ボタンを押すと、詳細設定画面に入ります。
4. 設定を終了するには、メインメニュー画面で、終了を選択します。設定を初期化する場合、[システム]の「リセット」でボタンを押します。**※リセットした場合、再設定が必要な項目がありますので、ご注意ください。**



メインメニュー

メニュー	
アイリス	電子光量調整
フォーカス調整	オフ
露光	上
逆光補正	オフ
デイ&ナイト	上
ホワイトバランス	中
デジタルノイズ除去	中
イメージ	下
モーション	オフ
システム	オフ
KEY MODE	オフ
終了	

映像出力設定(切り換え)方法

本機は AHD(HD_A)/TVI(HD_T)、CVBS(NTSC/PAL)のいずれかの映像を出力することができます。

使用されるシステムに応じて選択してください。**工場出荷時：1944 P 20 (HD_A)**

映像出力の切り換えは、設定画面で行います。

通常のカメラ映像の状態では、OSD 操作ボタンを押し、メニュー画面を表示させます。「メインメニュー」→「システム」→「OUTPUT」→「フレームレート」および「ANALOG MODE」の項目を選択します。OSD 操作ボタンを左右に傾げるごとに信号が変わります。**AHD (HD_A)、CVBS、TVI (HD_T)**

システム	
通信	上
OUTPUT	下
IMAGE RANGE	FULL
色空間	HD-CbCr
MONITOR	MONITOR1
カラーバー	オフ
言語	JPN
CAM TITLE	オフ
リセット	オン
戻る	上

OUTPUT	
フレームレート	1944P 20
FREQ	60Hz
ANALOG MODE	HD_A
CONFIRM	YES
戻る	上

システム設定画面

※カメラのフレームレートと映像出力の設定が、ご使用される DVR でサポートされておらず映像が出ない場合、下記の操作を行ってください。

- ①カメラの電源を入れ直してから、OSD 操作ボタンを上・下・下・下・中央押す。
- ②CVBS(NTSC)映像になりますので、OSD 操作ボタンを操作して、DVR がサポートしているフレームレートとアナログモードに変更後 CONFIRM して、OSD 画面を終了する。
- ③通常のカメラ画面の状態では、OSD 操作ボタンを押して、メニュー画面を表示させます。「メインメニュー」→「システム」→「OUTPUT」→「フレームレート」および「ANALOG MODE」の項目を選択します。OSD 操作ボタンを左右に傾げるごとに信号が変わります。**AHD (HD_A)、CVBS、TVI (HD_T)**

機能設定項目

■アイリス

搭載レンズに合わせた設定になっています。

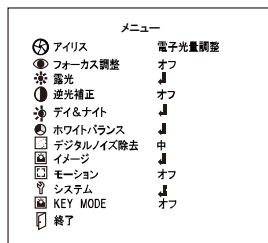
工場出荷時:電子光量調整 ※リセットした場合は再設定が必要です。

自動光量調整

本機ではこちらの設定は使用しません。

電子光量調整

本機はこちらの設定で使します。



アイリス設定画面

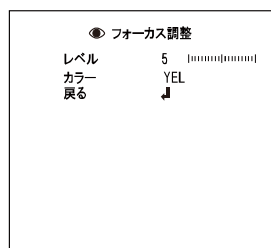
■フォーカス調整

レンズのフォーカス調整時に、フォーカス度合いをわかりやすくする表示色や色の濃さを変更できます。

レベル

フォーカス度合いの表示色の濃さを変更します。調整範囲は0～10です。

工場出荷時:5



フォーカス設定画面

カラー

フォーカス度合いの表示色を変更します。

YEL、CYN、GRN、MAG、RED、BLU、BLK、WHT より選択します。

工場出荷時:YEL

■露光

明るさ

明るさの設定を行います。調整範囲は0～20です。 **工場出荷時:10**

シャッタースピード

シャッタースピードの設定を行います。 **工場出荷時:オート**

オート:自動でシャッタースピードの設定を行います。

モード:通常を使用します。 **工場出荷時:通常**

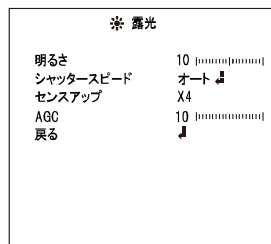
通常:屋内使用に最適な設定です。

ぼやけ補正:この機能は使用しません。

マニュアル:手動でシャッタースピードの設定を行います。 **工場出荷時:1/30**

スピード:1/30、1/60、1/120、1/250、1/500、1/1000、1/2000、
1/4000、1/8000、1/15000、1/30000 より選択します。

FLICKER:フリッカレスの設定を行います。フリッカ(ちらつき)が発生する場合、ON にします。



露光設定画面

センスアップ

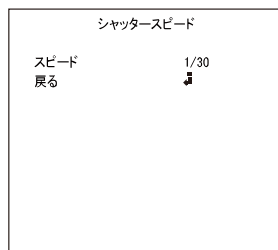
照度が低くなるとシャッター速度を自動的に落として感度をアップします。

X2、X4、X8、X16、X32、オフより選択します。 **工場出荷時:X4**

AGC

オートゲインコントロールの設定を行います。調整範囲は0～10です。

工場出荷時:10



シャッタースピード(マニュアル)
設定画面

■逆光補正

設置環境に応じて補正が可能です。 **工場出荷時:オフ**

ハイライト補正

強い光を放つ部分にマスクをする事で他の部分への反射を軽減させます。
レベル:ハイライト補正のレベルを設定します。調整範囲は0～20です。

工場出荷時:10

カラー:BLK、WHT、YEL、CYN、GRN、MAG、RED、BLU から選択します。

工場出荷時:BLK

① 逆光補正	
レベル	10 [] []
カラー	BLK
戻る	⏮

ハイライト補正設定画面

バックライト補正

逆光補正の領域を補正します。

水平位置:設定する領域の X 軸の開始座標を設定します。

調整範囲は0～26です。 **工場出荷時:11**

垂直位置:設定する領域の Y 軸の開始座標を設定します。

調整範囲は0～24です。 **工場出荷時:10**

水平サイズ:設定する領域の X 軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は0～26です。 **工場出荷時:3**

垂直サイズ:設定する領域の Y 軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は0～24です。 **工場出荷時:3**

① 逆光補正	
水平位置	11
垂直位置	10
水平サイズ	3
垂直サイズ	3
戻る	⏮

バックライト補正設定画面

WDR

強い逆光時に黒つぶれとなる被写体を2つのシャッタースピードで撮像・合成し、全体の映像を明瞭に補正します。

WDR MODE:FRAMEを使用します。

ROI MODE:WDRの補正をかける範囲(四角形や多角形)を設定します。

BOX、POLYGON、オフから選択します。 **工場出荷時:オフ**

レベル:低/中/高より選択します。 **工場出荷時:高**

WDRはシャッタースピードがオートの時のみ有効です。

① 逆光補正	
WDR MODE	FRAME
ROI MODE	オフ
レベル	高
戻る	⏮

WDR 設定画面

■デイ&ナイト

以下のいずれかのモードで使用できます。 **工場出荷時:オート**

モード

いずれかを選択します。

オート:照度が低くなると自動で白黒映像に変化させる設定を行います。

カラー:カラー映像のみで撮像します。

モノクロ:白黒映像のみで撮像します。

外部:この機能は使用しません。

D>N THRES

デイナイトの切り替え時の AGC 閾値を8～20の範囲で調整します。

工場出荷時:13

N>D THRES

イナイトの切り替え時の AGC 動作マージン(ヒステリシス)を0～12の

範囲で調整します。 **工場出荷時:7**

② デイ&ナイト	
モード	オート
D>N THRES	13 [] []
N>D THRES	7 [] []
切替待機時間	中
戻る	⏮

デイ&ナイト(オート)設定画面

切替待機時間

デイナイトの切り替え待機時間の間隔を低/中/高より設定します。

工場出荷時:中

IR LED

この機能は使用しません。 **工場出荷時:オフ**

切替感度

この機能は使用しません。 **工場出荷時:NOT USED**

D>N THRES

デイナイトの切り替え時の AGC 閾値を 0~20 の範囲で調整します。

工場出荷時:13

N>D THRES

イナイトの切り替え時の AGC 動作マージン(ヒステリシス)を 0~19 の範囲で調整します。 **工場出荷時:7**

切替待機時間

デイナイトの切り替え待機時間の間隔を低/中/高より設定します。

工場出荷時:中

■ホワイトバランス

ホワイトバランスの設定を行います。

次の項目から選択します。 **工場出荷時 :オート**

AWB

オート:ホワイトバランスを自動調整します。

オート2:ホワイトバランスを自動調整します。このモードではホワイトバランスの引き込みを制限しており、夕暮れ時やブルーライトなどの下での使用時に、無理に白側に引き込まず、自然な色合いとなります。※特殊仕様のため基本使用しません。

ワンプッシュ:設置環境下の光源によって、ホワイトバランスが取りづらい場合は、白い被写体(紙や布)を映し OSD 操作ボタンを押してください。適正なホワイトバランスに固定されます。

注) 自動追従でホワイトバランスを調整しないため、光源が
変わってズレた場合は、あらためて同じ操作をしてください。

マニュアル:ホワイトバランスを手動で設定します。

C-TEMP:ホワイトバランスの色温度を設定します。

色温度が低いほど、色の変化が大きくなります。

3000K/5000K/8000K より選択します。

工場出荷時:5000K

赤レベル:赤色のゲイン値を 0~20 の範囲で調整します。

工場出荷時:10

青レベル:青色のゲイン値を 0~20 の範囲で調整します。

工場出荷時:10

彩度

彩度の調整を 0~20 の範囲で行います。 **工場出荷時:10**

☾ デイ&ナイト	
モード	モノクロ
IR LED	オフ
切替感度	NOT USED
D>N THRES	13 [] []
N>D THRES	7 [] []
切替待機時間	中
戻る	⏮

デイ&ナイト(モノクロ)設定画面

● ホワイトバランス	
AWB	オート
彩度	10 [] []
戻る	⏮

ホワイトバランス設定画面

AWB	
C-TEMP	5000K
赤レベル	10 [] []
青レベル	10 [] []
戻る	⏮

ホワイトバランス(マニュアル)設定画面

■ デジタルノイズ除去

デジタルノイズリダクションの設定を行います。

高い方に設定するほどノイズは軽減されますが、残像が出やすくなります。
オフ/低/中/高より選択します。 **工場出荷時:中**

■ イメージ

シャープネス

画像の輪郭を強調します。調整範囲は 0～10 です。 **工場出荷時:5**

ガンマ

ガンマ値の設定を行います。0.45/0.55/0.65/0.75 より選択します。

工場出荷時:0.55

ミラー

オンにすると画面を水平方向に反転します。 **工場出荷時:オフ**

フリップ

オンにすると画面を垂直方向に反転します。 **工場出荷時:オフ**

デジタルズーム

デジタルズームの設定を行います。調整範囲は 1.0X～16.0X です。

工場出荷時:1.0X

ACE

映像をデジタル処理する事で、より明瞭な映像に補正します。

オフ/低/中/高より選択します。 **工場出荷時:オフ**

※WDR がオンの時は、WDR が優先されます。

曇り除去

オン/オフを選択します。 **工場出荷時:オフ**

モード:自動で行うか手動にするかを選択します。

オート:悪環境画像を自動で補正します。

マニュアル:悪環境画像を手動で補正します。

工場出荷時:オート

レベル:低/中/高より選択します。 **工場出荷時:中**

シェーディング

シェーディング(歪み補正)の設定を行います。

レベル:0～100%の範囲で調整します。 **工場出荷時:100%**

イメージ	
シャープネス	5 []
ガンマ	0.55
ミラー	オフ
フリップ	オフ
デジタルズーム	1.0X
ACE	オフ
曇り除去	オフ
シェーディング	オフ
プライバシー	↓
戻る	↑

イメージ設定画面

曇り除去	
モード	オート
レベル	中
戻る	↑

曇り除去設定画面

シェーディング	
レベル	100%
戻る	↑

シェーディング設定画面

ブライバシー

映像内の特定エリアに四角形や多角形のマスクをするか設定します。

BOX: オン、オフを選択します。**工場出荷時: オフ**

エリアナンバ: ブライバシーマスクの番号を設定します。

0~15 まで設定可能です。**工場出荷時: 0**

エリア表示: ブライバシーマスクを表示/非表示設定します。

工場出荷時: オン

水平位置: ブライバシーマスク領域の X 軸の開始座標を設定します。

調整範囲は 0~80 です。**工場出荷時: 12**

垂直位置: ブライバシーマスク領域の Y 軸の開始座標を設定します。

調整範囲は 0~34 です。**工場出荷時: 2**

水平サイズ: ブライバシーマスク領域の X 軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は 0~60 です。**工場出荷時: 3**

垂直サイズ: ブライバシーマスク領域の Y 軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は 0~34 です。**工場出荷時: 3**

Y LEVEL: マスク領域の色レベル(黒~白)を調整します。

調整範囲は 0~20 です。**工場出荷時: 10**

CB LEVEL: マスク領域の色レベル(黄~青)を調整します。

調整範囲は 0~20 です。**工場出荷時: 10**

CR LEVEL: マスク領域の色レベル(緑~赤)を調整します。

調整範囲は 0~20 です。**工場出荷時: 10**

TRANS: マスク領域の透明度を設定します。

調整範囲は 0~3 です。**工場出荷時: 0**

POLYGON: オン、オフを選択します。**工場出荷時: オフ**

エリアナンバ: ブライバシーマスクの番号を設定します。

0~7 まで設定可能です。**工場出荷時: 0**

エリア表示: ブライバシーマスクを表示/非表示設定します。

工場出荷時: オン

POS0-X: ブライバシーマスク領域・ポジション 0 の X 軸の開始座標を

設定します。調整範囲は 0~160 です。**工場出荷時: 80**

POS0-Y: ブライバシーマスク領域・ポジション 0 の Y 軸の開始座標を

設定します。調整範囲は 0~91 です。**工場出荷時: 5**

POS1-X: ブライバシーマスク領域・ポジション 1 の X 軸の開始座標を

設定します。調整範囲は 0~160 です。**工場出荷時: 88**

POS1-Y: ブライバシーマスク領域・ポジション 1 の Y 軸の開始座標を

設定します。調整範囲は 0~91 です。**工場出荷時: 5**

POS2-X: ブライバシーマスク領域・ポジション 2 の X 軸の開始座標を

設定します。調整範囲は 0~160 です。**工場出荷時: 88**

POS2-Y: ブライバシーマスク領域・ポジション 2 の Y 軸の開始座標を

設定します。調整範囲は 0~91 です。**工場出荷時: 13**

POS3-X: ブライバシーマスク領域・ポジション 3 の X 軸の開始座標を

設定します。調整範囲は 0~160 です。**工場出荷時: 80**

POS3-Y: ブライバシーマスク領域・ポジション 3 の Y 軸の開始座標を

設定します。調整範囲は 0~91 です。**工場出荷時: 13**

Y LEVEL: マスク領域の色レベル(黒~白)を調整します。

調整範囲は 0~20 です。**工場出荷時: 10**

CB LEVEL: マスク領域の色レベル(黄~青)を調整します。

調整範囲は 0~20 です。**工場出荷時: 10**

CR LEVEL: マスク領域の色レベル(緑~赤)を調整します。

ブライバシー	
BOX	オフ
POLYGON	オフ
戻る	↓

ブライバシー設定画面

ブライバシー	
エリアナンバ	0
エリア表示	オン
水平位置	12
垂直位置	2
水平サイズ	3
垂直サイズ	3
Y LEVEL	10 []
CB LEVEL	10 []
CR LEVEL	10 []
TRANS	0
戻る	↓

ブライバシーBOX 設定画面

ROI MODE	
エリアナンバ	0
エリア表示	オン
POS0-X	80
POS0-Y	5
POS1-X	88
POS1-Y	5
POS2-X	88
POS2-Y	13
POS3-X	80
POS3-Y	13
Y LEVEL	10 []
CB LEVEL	10 []
CR LEVEL	10 []
TRANS	2
戻る	↓

ブライバシーPOLYGON 設定画面

調整範囲は 0～20 です。工場出荷時:10
TRANS:マスク領域の透明度を設定します。
調整範囲は 0～3 です。工場出荷時:2

■モーション

モーションをオンにすると、設定したエリアに動きを検知した場合、検知したエリアを画面上に表示します。工場出荷時:オフ

DET WINDOW

検出エリアの位置、大きさを調整します。

WINDOW ZONE:最大 4 か所のエリアが設定可能です。範囲は 0～3 です。

工場出荷時:0

WINDOW USE:検知エリアのモーションを行います。工場出荷時:オン

水平位置:検知領域の X 軸の開始座標を設定します。

調整範囲は 0～80 です。工場出荷時:1

垂直位置:検知領域の Y 軸の開始座標を設定します。

調整範囲は 0～45 です。工場出荷時:1

水平サイズ:検知領域の X 軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は 0～255 です。工場出荷時:78

垂直サイズ:検知領域の Y 軸方向の大きさを設定します。

調整範囲は 0～49 です。工場出荷時:43

感度

モーション検知の感度を 0-10 で設定します。工場出荷時:5

MOTION OSD

検出エリアの表示をオン／オフいずれかを選択します。工場出荷時:オフ

TEXT ALARM

動き検出の結果を画面上に表示する／しないのいずれかを選択します。工場出荷時:オフ

SIGNAL OUT

この機能は使用しません。

■システム

通信

この機能は使用しません。

OUTPUT

出力する映像信号を設定します。

フレームレート

映像出力のフレームレート設定(モード設定)を行います。接続機器するによっては変更が必要になる場合があります。

工場出荷時:1944 P 20

1080P 30/720P 25/1944P 12.5/1944P 20/1440P 15(HD_A のみ)/1440P 30(60Hz)

1080P 25/720P 25/1944P 12.5/1944P 20/1440P 15(HD_A のみ)/1440P 25(50Hz)

モーション	
DET WINDOW	1
感度	5
MOTION OSD	オフ
TEXT ALARM	オフ
SIGNAL OUT	オフ
戻る	戻る

モーション設定画面

DET WINDOW	
WINDOW ZONE	0
WINDOW USE	オン
水平配置	1
垂直配置	1
水平サイズ	78
垂直サイズ	43
戻る	戻る

DET WINDOW 設定画面

システム	
通信	1
OUTPUT	1
IMAGE RANGE	FULL
色空間	HD-CbCr
MONITOR	MONITOR1
カラーバー	オフ
言語	JPN
CAM. TITLE	オフ
リセット	オン
戻る	戻る

システム設定画面

FREQ

周波数(60Hz/50Hz)の設定を行い、フレーム数を設定します。
CVBS、NTSC は 60Hz にします。PAL は 50Hz にします。 **工場出荷時:60Hz**

ANALOG MODE

アナログ出力モードの設定を行います。AHD(HD_A)、CVBS、TVI(HD_T)から選択します。 **工場出荷時:AHD (HD_A)**

CONFIRM

OUT PUT の各項目は、設定後にカーソルがこの”CONFIRM”位置にある状態で OSD 操作ボタンを長押しします。その後、OSD 画面を終了することで設定が保存されます。

IMAGE RANGE

最も暗い部分の調整を選択します。USER を選択しオフセットを上げることで暗い部分が見やすくなります。 **工場出荷時:FULL**

FULL: 暗い部分を最大限明るくして、見やすくの調整しています。

COMP: この機能は使用しません。

USER: オフセット数値の調整が可能です。

調整範囲は 0~32 です。 **工場出荷時:10**

色空間

出力色空間の選択となります。AHD、TVI、CVBS では、HD-CbCr にします。PAL の場合は YUV にします。SD-CbCr は使用しません。

工場出荷時:HD-CbCr

カラーバー

カラーバーのオン/オフを設定します。 **工場出荷時:オフ**

言語

表示言語の設定を行います。

JPN/KOR/ENG/CHN/CHN(S)より選択します。 **工場出荷時:JPN**

CAM TITLE

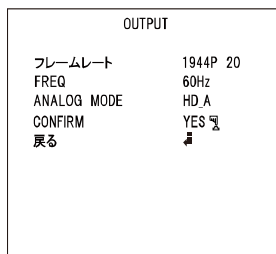
カメラに番号や名前など、タイトルをつけることができます。

オフ/RIGHT UP(表示位置:右上)/ LEFT DOWN(表示位置:左上)を選択します。 **工場出荷時:オフ**

最大 8 文字の設定が可能です。

リセット

カーソルがこの”リセット”にある状態で OSD 操作ボタンを長押ししたあと、OSD 画面を終了することで設定した内容が初期値になります。



OUT PUT 設定画面

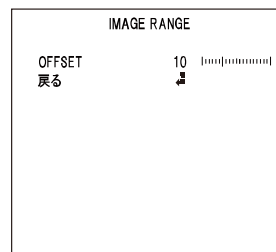
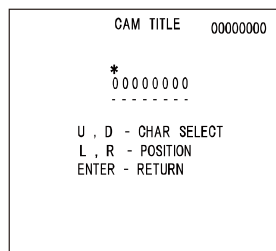


IMAGE RANGE(USER)設定画面



CAM TITLE(RIGHT UP)設定画面

■KEY MODE

オンにすると OSD ボタンが操作できないようにロックします。

ロックを解除する場合は OSD ボタンの中心長押しを 5 秒以上行います。

工場出荷時:オフ

■終了

各項目の設定値を保存してメインメニュー画面を終了し、通常のカメラ映像に戻ります。

仕様

型式	ESS-AHD5000S ドーム型 5メガピクセル アナログマルチHDカメラ
レンズ(焦点距離)	パリアフォーカルレンズ f=2.7～13.5mm
画角	水平 94° ～28° 垂直 54° ～16°
絞り範囲	F1.3
イメージセンサー	1/2.8型 5メガピクセル裏面照射型 CMOS
表示画素数	5MP:2592×1944、4MP:2560×1440、2MP:1920×1080
映像出力:アナログHD	AHD:5MP@20/12.5fps、4MP@30/15fps、2MP@30fps、1.3MP@30fps; TVI: 5MP@20/12.5fps、4MP@30fps、2MP@30fps、1.3MP@30fps; CVBS(NTSC/PAL)
S/N比	50dB以上(AGC OFF)
最低被写体照度	カラー:0.02lx(電子感度8倍時)
	映像出力 25IRE AGC MAX、F1.3
電子シャッター	1/30s(1/25s)～1/30000s
ホワイトバランス	オート/オート2/ワンプッシュ/マニュアル
アイリスレンズ制御方式	無し
逆光補正	オフ/ハイライト補正/バックライト補正/WDR
3DNR(デジタルノイズリダクション)	オフ/低/中/高
ACE(D-WDR)	オフ/低/中/高
悪環境画像補正機能	オフ/オン、オート/マニュアル、低/中/高
電子感度アップ	オフ、×2、×4、×8、×16、×32
デイ・ナイト機能	外部制御/オート/カラー/白黒
その他機能	モーション検出、プライバシーマスク設定可能
電源方式	①電源重量式(専用コントローラTPVシリーズ)より供給 ②DC12V±10%
消費電力	※①②は自動判別 2.4W(12V 200mA)
動作温度・湿度	-10℃～50℃ 湿度80%以下(但し、結露しないこと)
質量	340g
外形寸法	φ130×105(H)mm
付属品	取扱説明書、DCプラグ付きコード、ネジ一式

記載されている規格値等は性能を維持向上するため一部変更する場合がありますので、ご了承ください。

保守・点検

- 映像が鮮明でない場合は、レンズクリーナーなどを使い、汚れをふき取ってください。
- 正常な動作をしない場合は、発火や発煙のおそれがありますので、直ちにカメラの電源を切った後、下の表に従って点検を行ってください。
- 点検後、正常に復帰しない場合は、弊社代理店、または販売店までお申し出ください。

異常状態	考えられる原因	処置方法・対策
映像が出ない	電源ケーブルの極性が合っていない。	電源を正しく接続します。
	モニター・電源のスイッチが入っていない。	配線を確認後、機器のスイッチを ON にしてください。
	BNC コネクタ・電源の接触不良。	接触不良でないか確認する。
	映像出力モードがモニターと合っていない。	映像出力設定(切り換え)方法の頁を参照し、モニターに合った映像出力モードに切り替えてください。 工場出荷時映像出力：AHD (HDA)
映像が乱れる	電圧が高すぎる。又は低すぎる。	DC12V±10%の範囲でお使いください。
	カメラの周辺に強いノイズ発生源がある。	ノイズ発生源を避けて設置してください。
映像が暗い	カメラの設定が間違っている。	正しい設定にしてください。
	終端抵抗が適切ではない。	75Ω 終端としてください。
	撮影している環境が暗い。	適正な明るさになるよう、照明等を増やしてください。
	レンズが汚れている。	きれいな布で汚れをふきとります。
映像が明るい	設定が間違っている。	カメラの設定を正しく行なってください。
画面がちらつく	カメラが蛍光灯の方を向いている。	カメラの向きを変えて、蛍光灯の映りこみを少なくする。

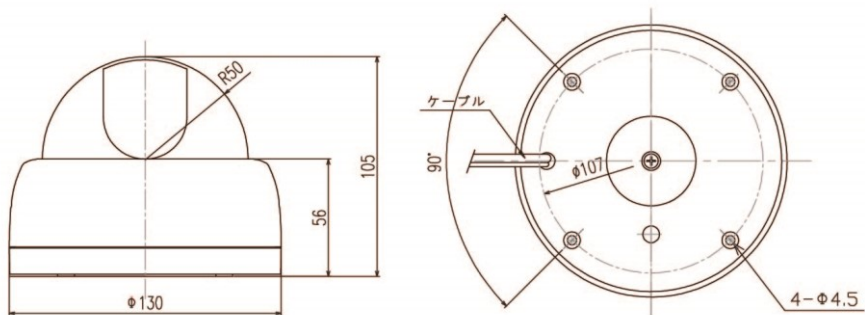
*画面のちらつきについて

関東地区では、カメラシステムと蛍光灯の商用電源の周波数の関係から画面のちらつきが出る場合がありますが、これは故障ではありません。

この対策として、シャッタースピードを“FLICKER”に切り替えることでちらつきを無くすることが出来ます。

外形寸法図

単位:mm



取り付け穴

保証・アフターサービス

- 保証書(本書に刷り込まれています。または別に添付しています)はよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間は、お買上げ日より1年間です。
- 保障期間中万一故障した場合、保証書記載内容に基づき修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。
- 保障期間経過後の修理につきましても、お買上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。
- 修理のとき一部代替部品を使わせて頂くことや、修理が困難な場合には、修理せず同等品と交換させて頂くことがあります。
- アフターサービスについてご不明の場合、お買上げの販売店または当社にお問合わせください。

-MEMO-

製品保証書

◇下記の保証・修理規定に基づき、保証致します。◇

- 取扱説明書に従い、日本国内での正常な使用状態で万一故障が生じた場合には、購入された販売店または製造・販売元に保証期間中、無償修理させていただきます。
- 保証期間内に故障が発生し、無償修理をご依頼なる場合は、購入された販売店、または製造・販売元に製品と本保証書をご提示の上、修理を申し付けください。
- 購入された販売店にて記載事項を正確に記入してください。
- 修理の際には必ず、本保証書をご提出してください。
- 保証期間内でも次のいずれかに該当する場合は、保証の対象外になりますので、ご注意ください。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書にお買上げの年月日や販売店の記載がない場合。
 - 本書の文言が書き換えられた場合。
 - 日本国外での使用により発生した不具合の場合。
 - 当社から指定した部品以外の部品を使用し発生した不具合の場合。
 - 使用者の誤った操作により発生した不具合の場合。
 - 天災地変による破損、故障。

製品名	ドーム型ディナイトカメラ		保証期間
モデル名	ESS-AHD5000S		1 年
お買い上げ日	年 月 日		年 月 日まで
お客様	お名前		
	ご連絡先		
販売代理店	お名前		
	ご連絡先		

※製品ご購入の際、上記の内容を必ず記載してもらってください。



株式会社イーエスエス

〒113-0034

東京都文京区湯島 2-10-10

TEL:03-5802-6557 FAX:03-5802-3133

取扱説明書 Ver.1.0